

《個人総合競技》

満点が二名・千葉県の堀内祥加選手と東京都の原子弘務選手で決勝がおこなわれ、堀内祥加選手が「そろばん日本一」に輝きました。平成十九年、高校生の時に優勝し、二度目の優勝です。おめでとうございます。精神的な強さを深く感じました。

本県関係の入賞者は次の通りです。和久田貞子選手五十七位、大杉麻実選手七十三位でした。

《読上暗算競技》

優勝は千葉県の堀内祥加選手、五桁から十六桁。昼食休憩そして「小学生そろばん日本一」が発表され、辻窪凛音選手（埼玉県）三年生でした。また、小学生優秀選手・あと九人の内、四年生三人・五年生二人・六年生四人、恐るべき低学年の力です。

《読上算競技》

優勝は三重県の中学生・杵川日向雅選手、七桁から十六桁。

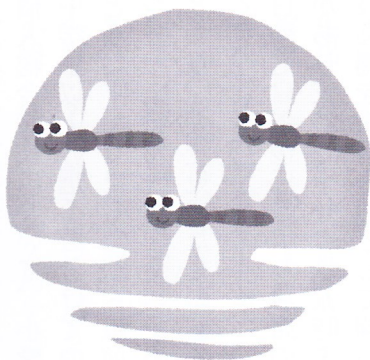
《都道府県対抗競技》

予選組み合わせは、七月発表されていて、三十六チームの参加です。

まず、一回戦がおこなわれ、次に二回戦からは、A・B・Cの三ブロックに分かれての戦いとなります。静岡県チーム代表は、一般・西尾貞子、中学生・西澤絵里佳、小学生・松本康佑の三選手で、Cブロックです。一回戦は不戦勝、二回戦は茨城県、愛媛県と対戦し勝ち残り、準決勝に進出。準決勝は各ブロックの勝者三チームづつの九チームでおこなわれ、相手は優勝候補の青森県と岩手県、残念ながら勝ち残ることはできません。



でしたが、よく頑張りました。優勝・山口県、準優勝・青森県、三位・大阪府でした。成長して来年に期待したいです。今年も多くの選手に参加していただき誠にありがとうございました。栗田副支部長はじめ同行の澤田幸子先生、竹内史寿先生他、高校の先生方にも大変お世話になり、感謝申し上げます。来年も京都府の開催となります。



都道府県対抗競技結果

